

マインドフルネスストレス低減法に参加された皆様へ（臨床研究に関する情報）

本学では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、プログラム参加時の情報等を使って行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。なお、この臨床研究は関西医科大学医学倫理審査委員会の審査を受け、研究方法の科学性、倫理性や参加者の皆さまの人権が守られていることが確認され、研究機関の長の許可を受けています。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

《研究課題名》 本邦のマインドフルネスストレス低減法プログラムの対面実施とオンライン実施での効果の比較

《研究機関名・研究責任者》 関西医科大学心療内科学講座研究員 伊藤 靖

《研究の目的》 オンラインでも実施でも、対面での実施と同様の効果が得られるかの検討

《研究期間》 研究機関の長の承認日～2025年3月31日

《研究の方法》

●対象となる方

マインドフルネスストレス低減法に2017年10月15日から2023年10月15日の間に参加を開始された方

●研究に用いる情報の種類

情報：年齢、性別、職業、マインドフルネス・禅等の実践の有無・期間等の情報及びマインドフルネス、セルフコンパッション、気分状態等の調査票に記載された情報

《情報の利用又は提供を開始する予定日》

2025年2月末日

《この研究に関する情報の提供について》

この研究に関して、研究計画書や研究に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

《この研究での情報等の取扱い》

お預かりした情報等は、参加者の氏名や住所などが特定できないように安全管理措置を講じたうえで取扱っています。

《本研究の資金源・利益相反について》

この研究者は有料でプログラムを実施していますが、外部の企業等からの資金の提供は受けておらず、研究者が企業等から独立して計画して実施しているものです。したがって、研究結果および解析等に影響を及ぼすことは無く、参加者の不利益につながることはありません。また、この研究の研究責任者および研究者は「関西医科大学利益相反マネジメントに関する規程」に従って、利益相反マネジメント委員会に必要事項を申請し、その審査と承認を得ています。

\*上記の研究に利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

《問い合わせ先》

関西医科大学心療内科学講座 担当研究員 伊藤靖 (edu@mbsrjapan.com)

大阪府枚方市新町2丁目5番1号、505

関西医科大学心療内科学講座内：TEL：072-804-0101(代表)（内線：2530）